

様式集 2

県細則様式一覧

様式第 4 号（第 5 条関係）	設計者の資格に関する申告書
様式第 5 号（第 5 条関係）	権利者一覧表
様式第 6 号（第 5 条関係）	同意書
様式第 7 号（第 5 条関係）	周知措置報告書
様式第 8 号（第 5 条関係）	工事主の資力及び信用に関する申告書
様式第 9 号（第 5 条関係）	工事施行者の能力に関する申告書
様式第11号（第 7 条関係）	宅地造成又は特定盛土等に関する工事の協議書
様式第12号（第 7 条関係）	土石の堆積に関する工事の協議書
様式第14号（第 9 条関係）	工事着手届
様式第15号（第10条関係）	工事中止・再開・廃止届
様式第16号（第12条関係）	軽微変更届
様式第17号（第13条関係）	宅地造成又は特定盛土等に関する工事の変更協議書
様式第18号（第13条関係）	土石の堆積に関する工事の変更協議書
様式第19号（第14条関係）	取下げ届出書
様式第20号（第17条関係）	宅地造成又は特定盛土等に関する工事の定期報告書
様式第21号（第17条関係）	土石の堆積に関する工事の定期報告書
様式第22号（第19条関係）	宅地造成等に関する工事の届出の変更届
様式第23号（第19条関係）	擁壁等に関する届出工事の変更届
様式第24号（第20条関係）	届出工事の完了届
様式第25号（第21条関係）	証明申請書

〈参考様式〉

- 参考様式第 1 号 委任状
- 参考様式第 2 号 誓約書
- 参考様式第 3 号 新旧対照表

様式第4号（第4条関係）

設計者の資格に関する調書

沖縄県知事 殿

設計者 住 所
氏 名
生年月日
電話番号

宅地造成及び特定盛土等規制法 { 第13条第2項
第31条第2項 } に規定する設計者の資格については、次のとおり相違
ありません。

資 格 該 当 条 項 等	概 要	○印欄	添付書類等	
宅地造成及び特定盛土等規制法施行令第22条第1号	大学等卒業者（土木又は建築）で土木又は建築技術経験2年以上		卒業証明書 実務経験証明書	
宅地造成及び特定盛土等規制法施行令第22条第2号	3年課程短期大学卒業者（土木又は建築）で土木又は建築技術経験3年以上		卒業証明書 実務経験証明書	
宅地造成及び特定盛土等規制法施行令第22条第3号	短期大学又は高等専門学校等卒業者（土木又は建築）で土木又は建築技術経験4年以上		卒業証明書 実務経験証明書	
宅地造成及び特定盛土等規制法施行令第22条第4号	高等学校又は中等教育学校等卒業者（土木又は建築）で土木又は建築技術経験7年以上		卒業証明書 実務経験証明書	
宅地造成及び特定盛土等規制法施行規則第35条第1号	土木又は建築の技術に関して10年以上の実務の経験を有する者で、都市計画法施行規則第19条第1号トに規定する講習を修了した者		宅地造成技術講習会修了証書	
昭和37年建設省告示第1005号告示第1号	大学院又は専攻科等1年以上在学者（土木又は建築）で、土木又は建築技術経験1年以上		在学期間を証明する書類 実務経験証明書	
昭和37年建設省告示第1005号告示第2号	技術士法第2次試験のうち以下の技術部門合格者 ・建設部門 ・農業部門（選択科目「農業農村工学」） ・森林部門（選択科目「森林土木」） ・水産部門（選択科目「水産土木」） 旧技術士法第2次試験のうち以下の技術部門合格者 ・林業部門（選択科目「森林土木」） ・農業部門（選択科目「農業土木」）		技術士の資格証明書	
昭和37年建設省告示第1005号告示第3号	1級建築士		1級建築士の資格証明書	
昭和37年建設省告示第1005号告示第4号	その他国土交通大臣が認めた者			
実 務 経 験	会社・団体名および所在地	職名	主な経験の内容	期間
				年 月～ 年 月
				年 月～ 年 月
				年 月～ 年 月
				年 月～ 年 月
				年 月～ 年 月
注1 該当する資格該当条項の○印欄に○を記すこと。 2 資格該当条項ごとに記載されている添付書類を添えること。 3 主な経験の内容の欄には、土木工事又は建築工事の設計、工事監理、施工管理等の技術に関する経験のみを記入すること。				

様式第5号 (第4条関係)

権利者一覧表

年 月 日

申請者

住所

氏 名

[illegible]

注1 申請者が法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名はその法人の名称及び代表者の氏名を記入すること。

2 権利の種別欄は、所有権、地上権、質権、賃借権若しくは使用貸借による権利又はその他の使用及び収益を目的とする権利を記入してください。

※質権は、当該土地を占有する不動産質権者に限る。

※その他の使用及び収益を目的とする権利とは、永小作権、地役権等をいう。

3 共有地等同一物件に権利者が2人以上いる場合は、摘要欄にその旨を記入してください。また、括弧書きで持ち分も記入してください。

様式第6号（第4条関係）

同意書

権利者 住 所

氏 名

印

私が権利を有する次の物件について、宅地造成及び特定盛土等規制法第12条第2項第4号又は第30条第2項第4号の規定に従い工事を行うことに同意します。

土地の所在地及び地番	面積（㎡）	権利の種別	摘 要
計			

- 注1 同意者に同意した者の本人確認資料として「印鑑証明書」によらない資料を添付した場合には押印を省略することができる。
- 2 権利者が法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名はその法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 3 権利の種別欄は、所有権、地上権、質権、賃借権若しくは使用貸借による権利又はその他の使用及び収益を目的とする権利を記入すること。
※質権は、当該土地を占有する不動産質権者に限る。
※その他の使用及び収益を目的とする権利とは、永小作権、地役権等をいう。
- 4 共有地等同一物件に権利者が2人以上いる場合は、摘要欄にその旨を記入すること。また、括弧書きで持ち分も記入すること。
- 5 添付書類
- (1) 公図等の写し（工事区域を赤線で囲み明示してください）
- (2) 土地の登記事項証明書
- (3) 同意者の印鑑登録証明書

様式第7号（第5条関係）

周知措置報告書

年 月 日

沖縄県知事 殿

報告者 住 所
氏 名

宅地造成及び特定盛土等規制法第11条又は第29条の規定による宅地造成、特定盛土等又は土石の堆積に関する工事の内容を周知させるための措置について、次のとおり報告します。

工事が施行される土地 の所在地及び地番	
周 知 措 置 の 方 法	☐ 工事内容の説明会の開催 ☐ 工事内容の書面の配布 ☐ 工事内容の掲示及びインターネットを利用した閲覧
周 知 期 間 (説明会開催日時)	年 月 日から 令和 年 月 日まで (年 月 日 () 時 分から 時 分 まで)
説明会会場・参加者数	説明会会場名称 説明会会場所在地 参加者： 人
配布範囲・掲示場所	
住 民 か ら の 意 見 等	

注1 申請者が法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名はその法人の名称及び代表者の氏名を記入すること。

2 該当する□の中にレ点を付してください。

3 添付書類

(1) 説明会を開催した場合

ア 開催の周知範囲の位置図

イ 開催案内及び結果資料（説明会資料等）

(2) 書面を配布した場合

ア 配布範囲の位置図

イ 配布書面

(3) 工事内容の掲示及びインターネットを利用した閲覧を実施した場合

ア 掲示場所の位置図

イ 掲示状況の写真

ウ 工事内容を掲載したウェブサイトのアドレス及び掲載内容が確認できる書類

様式第8号（第4条関係）

工事主の資力及び信用に関する申告書

年 月 日

沖縄県知事 殿

申請者 住所
氏名

次のとおり申告します。

設立年月日		年 月 日		資本金		千円						
法令による登録等												
従業員数		人（うち土木建築関係技術者 人）										
前年度事業量		千円		資産総額		千円						
前年度納税額		法人税又は所得税 法人事業税		千円 千円								
主たる取引金融機関												
工事監理者住所及び氏名												
役員略歴	職名		氏名		年令		在社年数		資格、免許、学歴、その他			
					歳		年					
					歳		年					
					歳		年					
					歳		年					
宅地造成等経歴	工事名		工事施行者名		工事施行場所		面積		許認可番号年月日		着工・完了年月	
							㎡		年 月 日 第 号		年 月 着工 年 月 完了	
							㎡		年 月 日 第 号		年 月 着工 年 月 完了	
							㎡		年 月 日 第 号		年 月 着工 年 月 完了	
							㎡		年 月 日 第 号		年 月 着工 年 月 完了	
							㎡		年 月 日 第 号		年 月 着工 年 月 完了	

注1 申請者が法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名はその法人の名称及び代表者の氏名を記入すること。
2 法令による登録等については、宅地建物取引業法による免許、建築士法による建築士事務所登録、建設業法による建設業者登録等について記入すること。
3 添付書類
・資金計画書（宅地造成及び特定盛土等規制法施行規則別記様式第3）

- ・預金残高証明書
 - ・資金借入又は融資証明書
 - ・申請者が以下の点に該当しないことを誓約する書類（申請者が法人である場合は、その役員を含む。）
- ア 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- イ 法又は法に基づく処分に違反し、罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過しない者
- ウ 宅地造成及び特定盛土等規制法第12条、第16条、第30条又は第35条の許可が取消され、その取り消しの日から5年を経過しない者
- ・申請者が暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員をいう。）等に該当しないことを誓約する書類（申請者が法人である場合は、その役員を含む。）
 - ・申請者が個人の場合にあつては、所得税の納税証明書（直前1年分）
 - ・申請者が法人の場合にあつては、以下の書類
- ア 法人税及び法人事業税の納税証明書（直前1年分）
- イ 貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表（直前1年分）

様式第9号（第5条関係）

工事施行者の能力に関する申告書

年 月 日

沖縄県知事 殿

工事施行者 住所
氏名

次のとおり申告します。

許可申請者氏名												
工事をする土地の所在地及び地番												
設立年月日		年 月 日		資本金		千円						
法令による登録等												
従業員数		事務		技術		労務		計				
		人		人		人		人				
前年度納税額		法人税又は所得税		千円								
		法人事業税		千円								
主たる取引金融機関												
建設業法第26条による主任技術者の住所及び氏名												
技術者略歴	職名		氏名		年齢		在社年数		資格免許学歴その他			
					歳		年					
					歳		年					
					歳		年					
					歳		年					
宅地造成工事等施行経歴	工事名		工事施行者名		工事施行場所		面積		許認可番号・年月日		完成年月	
							m ²		年 月 日 第 号		年 月	
							m ²		年 月 日 第 号		年 月	
							m ²		年 月 日 第 号		年 月	
							m ²		年 月 日 第 号		年 月	
							m ²		年 月 日 第 号		年 月	

- 注1 工事施工者が法人である場合、住所は主たる事務所の所在地を、氏名はその法人の名称及び代表者の氏名を記入すること。
- 2 法令による登録等については、建設業法による建設業者登録、建築士法による建築士事務所登録等について記入すること。
- 3 添付書類（法人の場合）
- （個人の場合）

- ・登記事項証明書（原本）
- ・建設業許可を受けている場合は、建設業許可通知書の写し又は建設業許可証明書
- ・工事を指揮・監督する技術者の資格証明書など
- ・業務経歴を証する書類（契約書の写し等）
- ・前年度分の納税証明書

- ・工事を指揮・監督する技術者の資格証明書など
- ・業務経歴を証する書類（契約書の写し等）
- ・前年度分の納税証明書

様式第11号（第7条関係）

宅地造成又は特定盛土等に関する工事の協議書

年 月 日

沖縄県知事 殿

協議者 住 所
氏 名

宅地造成及び特定盛土等規制法 { 第15条第1項
第34条第1項 } の規定により協議します。

1	工事主の住所及び氏名					
2	設計者の住所及び氏名					
3	工事施行者の住所及び氏名					
4	土地の所在地及び地番 (代表地点の緯度経度)		(緯度： 度 分 秒、 経度： 度 分 秒)			
5	土地の面積		㎡			
6	工事着手前の土地利用状況					
7	工事完了後の土地利用					
8	盛土のタイプ		平地盛土・腹付け盛土・谷埋め盛土			
9	土地の地形		溪流等への該当 有・無			
工 事 の 概 要	ア	盛土又は切土の高さ	m			
	イ	盛土又は切土をする 土地の面積	㎡			
	ウ	盛土又は切土の土量	切土	㎡		
			盛土	㎡		
	エ	擁壁	番号	構造	高さ	延長
					m	m
	オ	崖面崩壊防止施設	番号	構造	高さ	延長
					m	m
	カ	排水施設	番 号	種 類	内 法 寸 法	延 長
				c m	m	

キ	崖面の保護の方法			
ク	崖面以外の地表面の保護の方法			
ケ	工事中の危険防止のための措置			
コ	その他の措置			
サ	工事着手予定年月日	年 月 日		
シ	工事完了予定年月日	年 月 日		
ス	工程の概要			
11	その他必要な事項			
※受付欄		※協議に当たって付した条件	※協議番号欄	
年 月 日			年 月 日	
第 号			第 号	
担当名			担当名	

注1 ※印のある欄は記入しない。

- 2 2欄は、資格を有する者の設計によらなければならない工事を含む場合には、氏名の横に○印を付すこと。
- 3 3欄は、未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出ること。
- 4 4欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第1位まで記入すること。
- 5 8欄は、該当する盛土タイプに○印を付すこと。（複数選択可）
- 6 9欄は、溪流等（宅地造成及び特定盛土等規制法施行令第7条第2項第2号に規定する土地をいう。）への該当の有無のいずれかに○印を付すこと。
- 7 11欄は、宅地造成又は特定盛土等に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入すること。
- 8 不要な文字は、横線で消すこと。

添付書類

- ・宅地造成及び特定盛土等規制法施行規則第7条第1項各号（第8号及び第9号を除く）に掲げる書類
- ・沖縄県宅地造成及び特定盛土等規制法施行細則第5条第2項第1号、第2号及び第4号から第8号までに掲げる書類

様式第12号（第7条関係）

土石の堆積に関する工事の協議書

年 月 日

沖縄県知事 殿

協議者 住 所
氏 名

宅地造成及び特定盛土等規制法 { 第15条第1項
第34条第1項 } の規定により協議します。

1	工事主の住所及び氏名		
2	設計者の住所及び氏名		
3	工事施行者の住所及び氏名		
4	土地の所在地及び地番 (代表地点の緯度経度)	(緯度： 度 分 秒、 経度： 度 分 秒)	
5	土地の面積	㎡	
6	工事の目的		
工 事 の 概 要	ア 土石の堆積の最大堆積高さ	m	
	イ 土石の堆積を行う土地の面積	㎡	
	ウ 土石の堆積の最大堆積土量	m³	
	エ 土石の堆積を行う土地の最大勾配		
	オ 勾配が十分の一を超える土地における堆積した土石の堆積を防止するための措置		
	カ 土石の堆積を行う土地における地盤の改良その他の必要な措置		
	キ 空地の設置	番号	空地の幅
			m
ク 雨水その他の地表水を有効に排除する措置			
ケ 堆積した土石の崩壊に伴う土砂の流出を防止する措置			
コ 工事中の危険防止のための措置			

	サ その他の措置	
	シ 工事着手予定年月日	年 月 日
	ス 工事完了予定年月日	年 月 日
	セ 工程の概要	
8	その他必要な事項	
	※受付欄	※協議に当たって 付した条件

注1 ※印のある欄は記入しない。

2 3 欄は、未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出ること。

3 4 欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第1位まで記入すること。

4 7 欄は、鋼矢板等を設置するときは、当該鋼矢板等についてそれぞれ番号、種類、高さ及び延長を記入し、それ以外の措置を講ずるときは、措置の内容を記入すること。

5 8 欄は、土石の堆積に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入すること。

6 不要な文字は、横線で消すこと。

添付書類

・宅地造成及び特定盛土等規制法施行規則第7条第2項各号（第6号及び第7号を除く）に掲げる書類

・沖縄県宅地造成及び特定盛土等規制法施行細則第5条第2項第1号、第2号及び第4号から第8号までに掲げる書類

様式第14号（第9条関係）

工事着手届出書

年 月 日

沖縄県知事 殿

届出者 住 所
氏 名

宅地造成及び特定盛土等規制法 { 第12条第1項
第30条第1項 } の規定により許可を受けたので、

工事の着手について次のとおり届け出ます。

1 許可年月日及び番号	年 月 日 沖縄県指令第 号
2 工事着手年月日	年 月 日
3 工事完了予定年月日	年 月 日
4 工事施行者の住所及び氏名	
5 現場管理者の氏名及び連絡先	

- 注1 届出者が法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名はその法人の名称及び代表者の氏名を記入すること。
- 2 不要な文字は、横線で消すこと。
- 3 添付書類
- ・標識の設置状況を明らかにする写真
 - ・工事の工程を示す書類
 - ・緊急時連絡体制表
 - ・防災計画書（1 ha以上のものに限る）

様式第15号（第10条関係）

工事中止・再開・廃止届出書

年 月 日

沖縄県知事 殿

届出者 住 所
氏 名

宅地造成及び特定盛土等に関する工事を中止（再開・廃止）したいので次のとおり届け出ます。

1 許可年月日及び番号	年 月 日 沖縄県指令 第 号 (最初に届け出た年月日 年 月 日)
2 工事を（中止）している土地の 所在及び地番	
3 工事を中止（再開・廃止）しよ うとする理由	
4 工事進捗状況及び防災・安全対 策措置の施行状況について	
5 中止（廃止）後の責任者の職氏 名・住所・連絡先について	
6 工事の中止（廃止）の完了時期	年 月 日

- 注1 届出者が法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名はその法人の名称及び代表者の氏名を記入すること。
- 2 1 欄は、届出工事の場合は、最初に届け出た年月日を記入すること。
- 3 4 欄は、中止・廃止後も災害が生じないよう措置を取った状況を記入すること。
- 4 工事の中止期間においても、宅地造成及び特定盛土等規制法第19条第1項又は第38条第1項の規定による報告は必要とすること。
- 5 工事の中止・再開・廃止については、不要な文字を線で消すこと。
- 6 添付書類
- ・緊急時連絡体制表
 - ・現況平面図、現況断面図、防災措置平面図、防災措置詳細図
 - ・着工前と廃止時の全景写真
 - ・着工箇所の施工写真
 - ・防災措置の施工写真
 - ・（廃止時）許可証（原本） ※変更許可証含む

様式第16号（第12条関係）

軽微変更届出書

年 月 日

沖縄県知事 殿

届出者 住 所
氏 名

宅地造成及び特定盛土等規制法 { 第16条第2項
第35条第2項 } の規定により、宅地造成等に関

する工事の変更について次のとおり届け出ます。

1 工事の許可番号 年 月 日 沖縄県指令 第 号

2 土地の所在及び地番

3 変更に係る事項

事項	変更前	変更後

4 変更の理由

- 注1 届出者が法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名はその法人の名称及び代表者の氏名を記入すること。
- 2 内容が変更される書類、変更の内容を証明する書類を添付すること。
- 3 不要な文字は、横線で消すこと。

様式第17号（第13条関係）

宅地造成又は特定盛土等に関する工事の変更協議書

年 月 日

沖縄県知事 殿

協議者 住 所
氏 名

宅地造成及び特定盛土等規制法 { 第16条第3項において準用する第15条第1項
第35条第3項において準用する第34条第1項 } の

規定により変更協議します。

1	工事主の住所及び氏名				
2	設計者の住所及び氏名				
3	工事施行者の住所及び氏名				
4	土地の所在地及び地番 (代表地点の緯度経度)		(緯度： 度 分 秒、 経度： 度 分 秒)		
5	土地の面積		m ²		
6	工事着手前の土地利用状況				
7	工事完了後の土地利用				
8	盛土のタイプ		平地盛土・腹付け盛土・谷埋め盛土		
9	土地の地形		溪流等への該当 有・無		
工 事 の 概 要	10	ア 盛土又は切土の高さ	m		
		イ 盛土又は切土をする土地の面積	m ²		
	ウ 盛土又は切土の土量	切土	m ³		
		盛土	m ³		
	エ 擁壁	番号	構造	高さ	延長
				m	m
	オ 崖面崩壊防止施設	番号	構造	高さ	延長
				m	m
カ 排水施設	番号	種類	内法寸法	延長	
			c m	m	

	キ 崖面の保護の方法				
	ク 崖面以外の地表面の保護の方法				
	ケ 工事中の危険防止のための措置				
	コ その他の措置				
	サ 工事着手予定年月日	年 月 日			
	シ 工事完了予定年月日	年 月 日			
	ス 工程の概要				
11	その他必要な事項				
12	変更の理由				
13	許可番号				
※受付欄		※協議に当たって 付した条件			

注1 ※印のある欄は記入しない。

- 2 2欄は、資格を有する者の設計によらなければならない工事を含む場合には、氏名の横に○印を付すこと。
- 3 3欄は、未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出ること。
- 4 4欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第1位まで記入すること。
- 5 8欄は、該当する盛土タイプに○印を付すこと。（複数選択可）
- 6 9欄は、溪流等（宅地造成及び特定盛土等規制法施行令（昭和37年政令第16号）第7条第2項第2号に規定する土地をいう。）への該当の有無のいずれかに○印を付すこと。
- 7 11欄は、宅地造成又は特定盛土等に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入すること。
- 8 協議書に添付した書類のうち、計画の変更に伴いその内容が変更されるものに、新旧対照図を添付して提出すること。
- 9 不要な文字は、横線で消すこと。

様式第18号（第13条関係）

土石の堆積に関する工事の変更協議書

年 月 日

沖縄県知事 殿

協議者 住 所
氏 名

宅地造成及び特定盛土等規制法 { 第16条第3項において準用する第15条第1項
第35条第3項において準用する第34条第1項 } の

規定により変更協議します。

1	工事主の住所及び氏名		
2	設計者の住所及び氏名		
3	工事施行者の住所及び氏名		
4	土地の所在地及び地番 (代表地点の緯度経度)	(緯度： 度 分 秒、 経度： 度 分 秒)	
5	土地の面積	㎡	
6	工事の目的		
工 事 の 概 要	ア 土石の堆積の最大堆積高さ	m	
	イ 土石の堆積を行う土地の面積	㎡	
	ウ 土石の堆積の最大堆積土量	m³	
	エ 土石の堆積を行う土地の最大勾配		
	オ 勾配が十分の一を超える土地における堆積した土石の堆積を防止するための措置		
	カ 土石の堆積を行う土地における地盤の改良その他の必要な措置		
	キ 空地の設置	番号	空地の幅
			m
	ク 雨水その他の地表水を有効に排除する措置		
	ケ 堆積した土石の崩壊に伴う土砂の		

	流出を防止する措置	
	コ 工事中の危険防止のための措置	
	サ その他の措置	
	シ 工事着手予定年月日	年 月 日
	ス 工事完了予定年月日	年 月 日
	セ 工程の概要	
8	その他必要な事項	
9	変更の理由	
10	許可番号	
※受付欄		※協議に当たって 付した条件

注1 ※印のある欄は記入しない。

2 3 欄は、未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出ること。

3 4 欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第1位まで記入すること。

4 7 欄は、鋼矢板等を設置するときは、当該鋼矢板等についてそれぞれ番号、種類、高さ及び延長を記入し、それ以外の措置を講ずるときは、措置の内容を記入すること。

5 8 欄は、土石の堆積に関する工事を施行することについて、他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入すること。

6 協議書に添付した書類のうち、計画の変更に伴いその内容が変更されるものに、新旧対照図を添付して提出すること。

7 不要な文字は、横線で消すこと。

様式第19号（第14条関係）

取下げ届出書

年 月 日

沖縄県知事 殿

届出者 住 所
氏 名

沖縄県宅地造成及び特定盛土等規制法施行細則第14条の規定により届け出ます。

1 申 請 年 月 日	年 月 日 号
2 土 地 の 所 在 地 及 び 地 番	
3 取 下 げ 理 由	

注 届出者が法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名はその法人の名称及び代表者の氏名を記入すること。

様式第20号（第17条関係）

宅地造成又は特定盛土等に関する工事の定期報告書

年 月 日

沖縄県知事 殿

工事主 住 所
氏 名

宅地造成及び特定盛土等規制法 $\left\{ \begin{array}{l} \text{第 19 条第 1 項} \\ \text{第 38 条第 1 項} \end{array} \right\}$ の規定により、宅地造成又は

特定盛土等に関する工事実施状況等について報告します。

1 工事主の住所及び氏名				
2 工事が施行される土地の所在地				
3 工事の許可年月日及び許可番号	年 月 日 沖縄県指令第 号			
4 報 告 年 月 日	第 1 回目	第 2 回目	第 3 回目	第 4 回目
	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
5 報告の時点における盛土 又は切土の高さ	m	m	m	m
6 報告の時点における盛土 又は切土の面積	m ²	m ²	m ²	m ²
7 報告の時点における盛土 又は切土の土量	m ³	m ³	m ³	m ³
8 報告の時点における擁壁 等に関する工事の施行状況				

- 注 1 工事主が法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名はその法人の名称及び代表者の氏名を記入すること。
- 2 第 5 回目以降の報告を行う場合は、表を追加して使用すること。
- 3 報告の時点における、盛土又は切土をしている土地及びその付近の状況並びに 8 欄の状況を明らかにする写真その他の書類を添付すること。
- 4 不要な文字は、横線で消すこと。

様式第21号（第17条関係）

土石の堆積に関する工事の定期報告書

年 月 日

沖縄県知事 殿

工事主 住 所
氏 名

宅地造成及び特定盛土等規制法 { 第 19 条第 1 項
第 38 条第 1 項 } の規定により、土石の堆積に関

する工事の実施状況等について報告します。

1 工事主の住所及び氏名				
2 工事が施行される土地の所在地				
3 工事の許可年月日及び許可番号	年 月 日 沖縄県指令第 号			
4 報 告 年 月 日	第 1 回目	第 2 回目	第 3 回目	第 4 回目
	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
5 報告の時点における土石の堆積の高さ	m	m	m	m
6 報告の時点における土石の堆積の面積	m ²	m ²	m ²	m ²
7 報告の時点における土石の堆積の土量	m ³	m ³	m ³	m ³
8 前回の報告から新たに堆積された土石の土量及び除却された土石の土量	m ³	m ³	m ³	m ³

- 注 1 工事主が法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名はその法人の名称及び代表者の氏名を記入すること。
- 2 第 5 回目以降の報告を行う場合は、表を追加して使用すること。
- 3 報告の時点における土石の堆積を行っている土地の状況及びその付近の状況を明らかにする写真その他の書類を添付すること。
- 4 不要な文字は、横線で消すこと。

様式第22号（第19条関係）

宅地造成等に関する工事の届出の変更届出書

年 月 日

沖縄県知事 殿

届出者 住 所
氏 名

宅地造成及び特定盛土等規制法 { 第 21 条第 1 項
第 40 条第 1 項 } の規定により届け出た下記の工事

について、次のとおり変更したいので届け出ます。

1 最初に届け出た年月日	年 月 日
2 工事を行っている土地の 所在地及び地番	
3 工事を行っている土地の面積	m ²
4 工 事 の 種 類	
5 変 更 事 項	
6 変 更 理 由	

注 1 届出者が法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名はその法人の名称及び代表者の氏名を記入すること。

2 届出書に添付した書類のうち、計画の変更に伴いその内容が変更されるものに、新旧対照図を添付して提出すること。

3 不要な文字は、横線で消すこと。

様式第23号（第19条関係）

擁壁等に関する届出工事の変更届出書

年 月 日

沖縄県知事 殿

届出者 住 所
氏 名

宅地造成及び特定盛土等規制法 $\left\{\begin{array}{l} \text{第21条第3項} \\ \text{第40条第3項} \end{array}\right\}$ の規定により届け出た下記の工事

について次のとおり変更したいので届け出ます。

- 注1 届出者が法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名はその法人の名称及び代表者の氏名を記入すること。
- 2 届出書に添付した書類のうち、計画の変更に伴いその内容が変更されるものに、新旧を対照した図書を添付して提出すること。
- 3 不要な文字は横線で消すこと。

様式第24号（第20条関係）

届出工事の完了届出書

年 月 日

沖縄県知事 殿

届出者 住 所
氏 名

宅地造成及び特定盛土等規制法 { 第21条第1項・第3項
第27条第1項
第40条第1項・第3項 } の規定により届け出た

工事が完了したので沖縄県宅地造成及び特定盛土等規制法施行細則第20条の規定により、次のとおり届け出ます。

1 工 事 完 了 年 月 日	年 月 日
2 届 出 年 月 日	年 月 日
3 工事の種類	
4 工事をした土地の所在地及び地番	
5 工事施行者の住所及び氏名	
6 備 考	

- 注1 届出者が法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名はその法人の名称及び代表者の氏名を記入すること。
- 2 5 欄の工事施行者が法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名を記入すること。
- 3 不要な文字は、横線で消すこと。

添付書類

- ・土地の平面図（縮尺500分の1以上のもの）
- ・工事の施工状況を確認することができる写真
- ・その他知事が必要と認める図面等

様式第25号（第21条関係）

証明申請書

年 月 日

沖縄県知事 殿

申請者 住 所
氏 名

宅地造成及び特定盛土等規制法施行規則第88条の規定により、以下の計画が宅地造成及び特定盛土等規制法の規定に適合していることの証明を申請します。

1 申請目的	☐ 建築基準法第6条第1項（同法第88条第1項又は第2項の規定において準用する場合を含む。）の規定による確認済証の交付 ☐ 建築基準法第6条の2第1項（同法第88条第1項又は第2項の規定において準用する場合を含む。）の規定による確認済証の交付 ☐ 畜舎等の建築等及び利用の特例に関する法律第3条第1項（同法第4条第1項の変更の認定を含む。）の認定
2 工事をしている土地の所在地及び地番	
3 工事主の住所及び氏名	
4 許可年月日及び許可番号	年 月 日
5 添付書類（建築計画の概要）	☐ 位置図 ☐ 土地の平面図 ☐ 地図の写し ☐ その他（ ）

※	第 年 月 日
適合証明書	
上記の計画について、宅地造成及び特定盛土等規制法第 条第 項に適合していることを証明します。	
沖縄県知事	印

注1 申請者が法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名はその法人の名称及び代表者の氏名を記入すること。
2 ※印のある欄は記入しないでください。
3 4 欄は、当該土地に係る宅地造成及び特定盛土等規制法に基づく全ての許可（当初許可及び変更許可）について記入してください。

委 任 状

住所

氏名

(TEL － －)

上記の者を私の代理人と定め、次の行為を委任します。

- 1 許可申請書の提出
- 2 関係機関との協議
- 3 許可通知書の受理
- 4 検査済証の受理

※ 委任する手続きに合わせ、ご修正ください。

地名・地番	
工事面積	m ²

年 月 日

住所

申請者

氏名

(法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

注 工事面積欄には「盛土又は切土をする土地の面積」又は「土石の堆積を行う土地の面積」を記入すること。

令和 年 月 日

誓 約 書

沖縄県知事 殿

申請者

住所（法人にあつては、その主たる事務所の所在地）

氏名（法人にあつては、その名称及び代表者の氏名）

私は、（宅地造成・特定盛土等・土石の堆積）に関する工事の許可申請に当たり、次の各項目について、誓約します。

項 目		チェック欄
①	許可を受けようとする者は、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団又は第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員等」という。）に該当しない。	
②	許可を受けようとする者が法人等である場合、その役員又は構成員が暴力団員等に該当しない。	
③	許可を受けようとする者（法人等の場合は、その役員又は構成員を含む。）は、暴力団員等と密接な関係を有する者に該当しない。	
④	許可を受けようとする者（法人等を含む。以下同じ。）は、破産手続開始の決定を受けて、復権を得ていない者に該当しない。	
⑤	許可を受けようとする者は、宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律191号。以下「法」という。）又は、法に基づく処分に違反し、罰金以上の刑に処せられ、その執行が終了していない又は執行猶予期間である者に該当しない。	
⑥	許可を受けようとする者は、法その他の土地の形質変更若しくは土石の堆積を規制する法令又はこれらの法令に基づく処分に違反している者に該当しない。	
⑦		

（注） 1 ①欄から⑥欄までは、該当するチェック欄にレ印を記入すること。

2 ⑦欄は、次のいずれかに該当する場合にその詳細を記入すること。

(1) ⑥欄のチェック欄にレ印を記入しない場合

(2) 法その他の土地の形質変更若しくは土石の堆積を規制する法令に基づく指導を受け、現在対応を求められ、又は対応している場合

3 この様式に記入した個人情報等については、他の行政機関への照会に使用することがある。

4 不要な文字は、横線で消すこと。

参考様式 3

新旧対照表

令和 年 月 日

沖縄県知事 宛

届出者 住 所
氏 名

1 変更に係る事項

項番	事項	変更前	変更後
1			
2			
3			

2 変更の理由

注 1 法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。

注 2 必要に応じ表の行を継ぎ足すこと。